

芦原科学賞の受賞者と業績

【芦原科学大賞】(賞状・楯の授与、賞金200万円の贈呈)

テーマ： **新規機能性発泡シーラントフィルムの開発と事業化**

受賞者： **日生化学株式会社** 同社社員 河野 博
同社社員 赤松 昌幸

推薦者： 日生化学株式会社 代表取締役社長 田中 秀和

▶業績

開発品は、単一の素材を用いながら、表と裏の形状が異なる成形技術により、接触温感の低減やヒートシール適正など複数の機能を有するフィルムの開発を実現したものである。その成果は、大手菓子メーカーのアイスクリームの包装材料に採用され、シェア100%を有するほか、その技術の応用によりレンジ調理用食品など他の幅広い分野への展開が期待され、産業振興に大いに貢献するものである。

受賞者のコメント

当社が長くこだわってきた発泡フィルムが芦原科学大賞という栄誉ある賞で評価して頂けたことは、大変喜ばしく光栄な事と思っております。これからも様々な機能性フィルムの開発に取り組み、お客様の要望に応えていくと共に、社会に貢献していきたいと考えております。

【芦原科学功労賞】(賞状・楯の授与、賞金100万円の贈呈)

テーマ： **超微細加工可能な放電加工用電極材料の開発とその事業化**

受賞者： **東洋炭素株式会社** 同社社員 齊藤 清
同社社員 東條 純
同社社員 伊丹 弘明

推薦者： 東洋炭素株式会社 取締役技術開発本部長 中山 正一郎

▶業績

近年特に小型化が進む電子機器用途で精密な形状の金型が要求される中、これまで事業化が困難であった黒鉛組織の微細化と均質化を実現した材料である。超微細加工可能な放電加工用電極材料として精密金型製造に使用されるなど、その成果は、超微細加工分野での技術進歩に大いに貢献するものである。

受賞者のコメント

今回は功労賞を頂きありがとうございます。本材料は開発者の強い思いでスタートし、途中から研究開発、製造技術、製品企画の3部署が目標を共有できた事から事業化を達成する事ができました。今後も「より良い物を、より安く、タイムリーに」を目指して走り続けます。

【芦原科学奨励賞】(賞状・楯の授与、賞金50万円の贈呈)

テーマ： **高い均斉度を有する省エネ・高効率な照明用反射板及び、システムの開発**

受賞者： **株式会社広立** 取締役副社長 瀬尾 尊

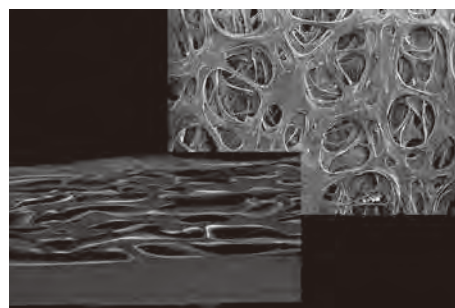
推薦者： 株式会社広立 代表取締役 松本 義一

▶研究評価

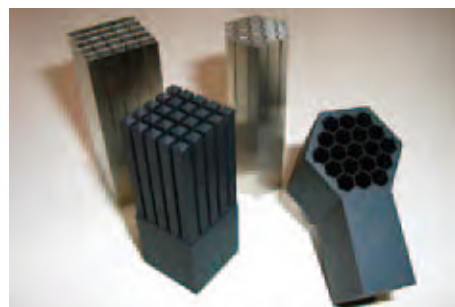
高電力量の照明を多数設置し、電気代が大きな負担となっている体育館や陸上競技場等の屋内外照明設備において、平均照度と照度分布の均一性を向上させた上で、消費電力を2分の1以上削減できるシステムの提案を可能にした画期的なものである。その成果は、導入施設の省エネ効果と施設利用者の安全性・快適性に大きく貢献することが期待される。

受賞者のコメント

この度は、芦原科学賞の奨励賞を授与していただき、誠にありがとうございます。身に余る光栄に恐縮するとともに、身の引き締まる思いでいっぱいです。今日まで、ご支援ご指導頂きました、関係各位の方々に対し、心より感謝申し上げますとともに、今後とも、社会に役立つものづくりに鋭意努力して参ります。



機能性発泡フィルム「ハニック」の断面と表面



TTK材 オベリクスとハニカム



高効率多面体多段式の照明用反射板